

しょう

かた ふくし かん

障がいのある方の福祉に関するアンケート

みなさまにはいつも、福祉行政にご協力をいただき、ありがとうございます。

南丹市では、「第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画」という、障がいのある方に関する計画を作っています。このアンケートは、みなさまの生活やサービスの利用状況、ご意見などを聞いて、計画づくりや今後の障害者福祉の取組を進めるときの参考とさせていただくために行います。

答えていただいた内容は、調査の目的だけに使用し、個人が特定されない形で集計します。プライバシーには十分注意しますので、可能な範囲で答えていただきますよう、ご協力よろしくお願ひいたします。

令和7年●月 南丹市

<回答方法とお願ひ>

- このアンケートは、令和7年●月1日時点の障害者手帳所持者に送っています。
- アンケートには、お名前を記入しないでください。
- 回答はできるだけあて名のご本人が記入してください。ただし、障害の状況や年齢などでご本人の記入ができないときは、ご家族や介助者の方が、ご本人の意見を聞きながら、もしくはご本人の気持ちを考えながら答えてください。
- 回答するときは、あてはまる番号に○を付けてください。また、記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 記入いただいたアンケートは、**令和7年●月●日(●曜日)まで**に、同封の封筒に入れて、切手を貼らずにポストに入れてください。

アンケートに関する
問い合わせはこちらに

南丹市 社会福祉課

TEL: 0771-68-0007
FAX: 0771-68-1166

★ここから設問です★

- アンケートに回答していただく方はどなたですか。(1つに○)

- ご本人(ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む)
- ご家族がご本人に代わって回答
- その他()

① 「あなた」(アンケートの「あて名」の方)について

問1 「あなた」の性別を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|------|------|-------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 回答しない |
|------|------|-------|---------|

問2 「あなた」の年齢を教えてください。(1つに○) (令和7年●月1日現在)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 0歳～17歳 | 2 18歳～29歳 | 3 30歳～39歳 | 4 40歳～49歳 |
| 5 50歳～64歳 | 6 65歳～74歳 | 7 75歳以上 | |

問3 「あなた」が住んでいる地区を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1 園部地区 | 2 八木地区 | 3 日吉地区 | 4 美山地区 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 「あなた」が持っている手帳の種類・受給者証、利用しているサービスや受けている診断内容について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1 身体障害者手帳 1級 | 2 身体障害者手帳 2級 |
| 3 身体障害者手帳 3級 | 4 身体障害者手帳 4級 |
| 5 身体障害者手帳 5級 | 6 身体障害者手帳 6級 |
| 7 療育手帳 A | 8 療育手帳 B |
| 9 精神障害者保健福祉手帳 1級 | 10 精神障害者保健福祉手帳 2級 |
| 11 精神障害者保健福祉手帳 3級 | 12 自立支援医療(精神通院)受給者証 |
| 13 特定疾患医療受給者証 | 14 障害福祉サービスを利用している |
| 15 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用している | |
| 16 高次脳機能障害の診断を受けている | |
| 17 強度行動障害の判定を受けている | |
| 18 発達障害の診断を受けている | |

※自閉症、アスペルガー症候群、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)などの、低年齢時に発症した脳機能障害のこと。

身体障害者手帳を持っている方におたずねします。

問5 「あなた」の障害の種類を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| 1 視覚障害 | 2 听覚・平衡機能障害 |
| 3 音声・言語・そしゃく機能障害 | 4 肢体不自由 |
| 5 内部障害(心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう・直腸、小腸、肝臓など) | |

とい
問6・7は、問4で「18」に○をつけた方におたずねします。

とい
問6 「あなた」は何をきっかけに発達障害の診断を受けましたか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 乳幼児健診 | 2 保育所や幼稚園、認定こども園からの勧め |
| 3 小学校や中学校、高校からの勧め | 4 家族など身近な人が気がついた |
| 5 その他() | |

とい
問7 医師から発達障害と診断されたり、その疑いがあると診断されたあと、どこに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 保健所 | 2 病院などの医療機関 |
| 3 市役所の子育て担当 | 4 市役所の障がい担当 |
| 5 市役所の健康担当 | 6 保育所や幼稚園、認定こども園 |
| 7 小学校や中学校、高校 | 8 南丹市子育て発達支援センター |
| 9 京都府の発達障害者支援センター | 10 インターネットなどで調べた |
| 11 特に相談していない | 12 その他() |

とい
問8・9は、現在、40歳以上の方におたずねします。

とい
問8 「あなた」は、介護保険サービスの要介護認定を受けていますか。受けている場合
現在の認定の区分を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|--------|----------|---------|
| 1 要支援1 | 2 要支援2 | 3 要介護1 |
| 4 要介護2 | 5 要介護3 | 6 要介護4 |
| 7 要介護5 | 8 受けていない | 9 わからない |

とい
問9 「あなた」は、介護保険サービスを利用していますか。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

とい
もういちど、すべての方におたずねします。

とい
問10 「あなた」には、障害や病気をみてもう「かかりつけ」の医師などがいますか。
(それぞれ1つに○)

- | | | |
|-----------------|------|-------|
| 【かかりつけの医師】 | 1 いる | 2 いない |
| 【かかりつけの歯科医師】 | 1 いる | 2 いない |
| 【かかりつけの薬剤師(薬局)】 | 1 いる | 2 いない |

とい
問11 「あなた」は現在医療的ケアを受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 気管切開	2 人工呼吸器	3 吸入(酸素吸入を含む)
4 吸引	5 胃ろう・腸ろう	6 鼻腔経管栄養
7 中心静脈栄養(IVH)	8 人工透析	9 カテーテル留置
10 ストマ(人工肛門・人工膀胱)	11 服薬管理	12 その他
13 受けていない		()

とい
問12・13は問11で「1」～「12」のどれかに○をつけた方におたずねします。

とい
問12 「あなた」は医療的ケアをだれから受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 家族・親族	2 医師・看護師	3 ヘルパーや施設職員
4 教員・学校関係者	5 その他()	

とい
問13 医療的ケアを受ける際に困ることを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1 ケアを対応できる人が少ない	2 ケアを受けられる場所が少ない
3 経済的負担が大きい	
4 ケアに用いる物品などが手に入りにくい	
5 特にない	6 その他()

② 現在の生活について

とい
問14 「あなた」は、普段だれと一緒に暮らしていますか。(1つに○)

1 家族などと暮らしている	2 ひとりで暮らしている
3 施設やグループホームで暮らしている	
4 その他()	

とい
問15 「あなた」が普段、暮らしているのはどこですか。(1つに○)

1 持ち家	2 賃貸住宅	3 公営住宅
4 障害者支援施設(入所)	5 グループホーム	
6 高齢者福祉施設(入所)	7 会社の寮	
8 病院	9 その他()	

とい
問16 「あなた」はどのようなときに手助けが必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 食事をする | 2 食事の支度や後片付けをする |
| 3 衣服を着たり脱いだりする | 4 排せつをする |
| 5 入浴をする | 6 家の中を移動する |
| 7 身の回りの掃除、整理整頓をする | 8 洗濯をする |
| 9 買い物をする | 10 お金の管理をする |
| 11 薬の管理をする | 12 家族や介助者とのコミュニケーション |
| 13 現在、手助けは必要ない | |

とい
問17 「あなた」の経済状況について教えてください。(1つに○)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 余裕がある | 2 余裕がない |
| 3 どちらともいえない | 4 わからない |

とい
問18 「あなた」の主な収入源について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 給与や工賃 | 2 障害者年金 |
| 3 給付金や助成・手当等 | 4 家族や親族による援助 |
| 5 その他() | |

とい
問19 「あなた」は、日中どのように過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| 1 常勤で仕事をしている(自営業を含む) | → とい
問20へ |
| 2 パートタイムやアルバイト(内職を含む)の仕事をしている | → とい
問24へ |
| 3 就労継続支援A型またはB型の事業所に通っている | → とい
問21へ |
| 4 障害福祉サービスの生活介護や訓練を受ける施設に通っている | → とい
問24へ |
| 5 介護保険の通所サービスに通っている | → とい
問23へ |
| 6 学校、保育所や幼稚園、療育教室に通っている | → とい
問23へ |
| 7 病院などのデイケアに通っている | → とい
問22へ |
| 8 同じ障がいのある人たち同士の活動・集まりに通っている | → とい
問22へ |
| 9 家事・育児・介護をしている | → とい
問24へ |
| 10 家庭内で過ごしている | → とい
問24へ |
| 11 その他() | → とい
問24へ |

③ 仕事について

問19で「1」に○をつけた方におたずねします。

問20 「あなた」の仕事の形態を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1 正社員 | 2 派遣社員 | 3 契約社員 | 4 自営業 |
|-------|--------|--------|-------|

問19で「3」に○をつけた方におたずねします。

問21 「あなた」は、一般就労をしたいと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問19で「7」～「10」のどれかに○をつけた方におたずねします。

問22 「あなた」が仕事をしていない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 年齢のため(学生・高齢) | 2 障がいなどで、できる仕事がない |
| 3 求職中または職業訓練中である | |
| 4 働きたいが、どこに相談すればよいかがわからない | |
| 5 仕事をする必要がない | 6 その他() |

問19で「6」に○をつけた方におたずねします。

問23 保育や教育について今後、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|--|-----------|
| 1 今の保育所や幼稚園、学校に満足している | |
| 2 障がいのない児童・生徒とのふれあいをしてほしい(ふやしてほしい) | |
| 3 もっとまわりの児童・生徒、またはその保護者に理解してほしい | |
| 4 通所(園)や通学を便利にしてほしい(具体的に:) | |
| 5 進路指導をしっかりしてほしい(自立して働くような力をつけてさせてほしい) | |
| 6 障がいのある人が利用できる設備をふやしてほしい
(具体的に:) | |
| 7 障害特性に応じた配慮をしてほしい(具体的に:) | |
| 8 障がいのことがわかる保育や授業をしてほしい(ふやしてほしい) | |
| 9 休日などに活動できる仲間や施設がほしい | |
| 10 放課後や長期休暇中に利用できる福祉サービスをふやしてほしい | |
| 11 特にない | 12 その他() |

もういちど、すべての方におたずねします。

とい しょう かた はたら かんきょう ひつよう おも
問24 障がいのある方が働きやすい環境には、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 通勤手段の確保
- 2 勤務場所におけるバリアフリーの配慮
- 3 短時間勤務や勤務日数・仕事内容など、働き方への配慮
- 4 在宅勤務をふやす
- 5 企業における障がい者雇用への理解
- 6 職場の上司や同僚に障がいの理解があり人間関係が良好であること
- 7 職場で介助や援助が受けられること
- 8 就労後の相談・支援など、職場と支援機関の連携
- 9 企業ニーズに合った就労訓練
- 10 仕事についての職場内での相談対応、支援
- 11 企業と障がい者の共通認識
- 12 その他()

とい しょう かた しごと さが じぶん あ じぶん しごと
問25 障がいのある方が仕事を探すときに、自分に合った・自分がしたい仕事をみつける
ためにはどのような支援があるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 仕事を(働き方・時間・仕事の種類など)についての情報発信
- 2 仕事をするうえでの、自分の特性や強み・弱みをみつける支援
- 3 仕事をするために、必要なこと・努力するべきことをみつける支援
- 4 働く場や仲間に配慮してほしいこと・支援が必要なことを理解する支援
- 5 自分が想定していない新しい仕事の選択肢を広げる支援
- 6 その他()

④ 障害福祉サービスなどについて

問26 「あなた」のサービスの利用状況を教えてください(それぞれ該当する番号を記載)

- 1 現在利用しており、サービスの量や内容も充足・満足している
- 2 現在利用しているが、サービスの量や内容に不足・不満を感じている
- 3 現在は利用していないが、今後利用したい
- 4 現在も利用しておらず、今後も利用の予定はない



サービス内容	該当する番号
①自宅でおこなう日常生活の支援	
②外出のときの支援	
③数日間泊まれる施設	
④日中を過ごす施設	
⑤通所施設などで行う日常生活の介助（生活介護）	
⑥通所施設などで行う社会生活ができるための訓練（就労継続支援B型）	
⑦通所施設などで行う就労や、就労のための訓練（就労継続支援A型）	
⑧退院・退所への支援や地域で住み続けるための支援	
⑨グループホームなどの共同生活	
⑩入所施設での生活	
⑪サービスを利用するための相談	
⑫子どもの個別や集団での発達支援	
⑬日常生活におけるコミュニケーション支援	
⑭その他（ ）	

⑤ 権利擁護※について

※障がいがあることで差別や嫌な思いをすることがないように、本人らしい生活を支え守ること。

問27 「あなた」は日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を感じることがありますか。(1つに○)

- 1 よく感じる
- 2 ときどき感じる
- 3 ほとんど感じない
- 4 まったく感じない

とい
問27で「1」か「2」に○をつけた方におたずねします。

とい
問28 どのようなときに差別や偏見を感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 教育の場 | 2 冠婚葬祭 |
| 3 スポーツ・趣味の活動 | 4 地域の行事・集まり |
| 5 交通機関の利用 | 6 バリアフリーなどの配慮 |
| 7 仕事や収入 | 8 人間関係 |
| 9 街のなかでの視線 | 10 店などでの応対・態度 |
| 11 その他() | |

もういちど、すべての方におたずねします。

とい
問29 「あなた」は、南丹市に権利擁護・成年後見センターがあることを知っていますか。

(1つに○)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

とい
問30 「あなた」は、以下の制度などについて知っていますか(それぞれ1つに○)

①成年後見制度

- | | | | |
|-----------|------------|------------|----------|
| 1 よく知っている | 2 多少は知っている | 3 聞いたことはある | 4 全く知らない |
|-----------|------------|------------|----------|

②障害者差別解消法

- | | | | |
|-----------|------------|------------|----------|
| 1 よく知っている | 2 多少は知っている | 3 聞いたことはある | 4 全く知らない |
|-----------|------------|------------|----------|

③障害者虐待防止法

- | | | | |
|-----------|------------|------------|----------|
| 1 よく知っている | 2 多少は知っている | 3 聞いたことはある | 4 全く知らない |
|-----------|------------|------------|----------|

④合理的配慮*

- | | | | |
|-----------|------------|------------|----------|
| 1 よく知っている | 2 多少は知っている | 3 聞いたことはある | 4 全く知らない |
|-----------|------------|------------|----------|

* 障がいのある方から手助けや配慮を求められたとき、負担になりすぎない範囲で応えること。

とい
問31 令和6年4月に障害者差別解消法により、民間の企業やお店も含む事業者での

合理的配慮が義務化されました。「あなた」は、この法律が変わったことで、事業所などからの配慮が受けやすくなったと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 まったくそう思わない |
| 5 わからない | |

⑥ 今後の生活についておたずねします。

問32 「あなた」は今後どのように暮らしたいですか。(1つに○)

- 1 ひとりで暮らしたい
- 2 家族といっしょに自宅で暮らしたい
- 3 専門の職員がいて共同生活ができる施設(グループホームなど)を利用したい
- 4 障害者支援施設(入所)を利用したい
- 5 その他()

問32で「1」か「2」に○をつけた方におたずねします。

問33 「あなた」が在宅・自宅で暮らすときに、どのような支援があればよいですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | | | | |
|---------------------|---------------------|------------------------------|-----------|-------------|
| 1 在宅で医療ケアなどが受けられること | 2 障がいに対応した住む場所があること | 3 ホームヘルプなど、必要な居宅サービスが利用できること | 4 生活訓練の充実 | 5 経済的な負担の軽減 |
| 6 相談支援の充実 | 7 地域住民の理解 | 8 特にない | 9 その他() | |

⑦ 相談・情報について

問34 「あなた」が悩みや困りごとを相談するのはだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 家族・親せき | 2 友だち |
| 3 近所の人 | 4 保育所・幼稚園・学校 |
| 5 職場 | 6 サービスを受けている施設や作業所 |
| 7 病院 | 8 保健所 |
| 9 ホームヘルパー | 10 市役所の職員 |
| 11 社会福祉協議会 | 12 相談支援事業所 |
| 13 保健センター | 14 民生委員・児童委員 |
| 15 障害者相談員 | 16 障がい者(児)の団体 |
| 17 その他() | 18 相談する人はいない |

とい
問35 「あなた」が相談する体制について、現在の状態はあなたにとって十分ですか。

(1つに○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 現在の状態で十分 | 2 現在の状態でほぼ十分 |
| 3 現在の状態ではやや不十分 | 4 現在の状態ではまったく不十分 |
| 5 わからない | |

とい
問36 どんな相談体制があるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1 休日や夜間に電話などで相談できる | 2 窓口で福祉の専門職に相談できる |
| 3 同じ障がいのある方に相談できる | 4 身近な地域で相談できる |
| 5 家族の悩みを受け止める家族相談員がいる | |
| 6 障がいに関する診断や、治療・ケアに関する医療面での相談ができる | |
| 7 繙続的に相談できる伴走型の相談体制 | |
| 8 その他() | 9 特にない |

とい
問37 「あなた」は、障害福祉に関するサービスなどの情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|----------------------|------------|--------------|
| 1 市の担当窓口 | 2 相談支援事業者 | 3 市の広報紙 |
| 4 府の広報紙 | 5 市のホームページ | 6 府や国のホームページ |
| 7 テレビ(CATV含む)、ラジオ、新聞 | | 8 障害者団体 |
| 9 学校、職場、施設 | 10 病院、診療所 | 11 民生委員・児童委員 |
| 12 障害者相談員(身体・知的・精神) | | 13 家族、親戚 |
| 14 友人、知り合い | 15 その他() | |

とい
問38 「あなた」は情報を受け取るときにどのような方法がよいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------------|----------------|---------------|
| 1 介助者を通じて | 2 電子メール | 3 ファックス |
| 4 インターネット・SNS | 5 音声データ | 6 点字文書 |
| 7 拡大文字 | 8 代読・代書サービスを利用 | 9 相談支援事業者を通じて |
| 10 手話通訳派遣、要約筆記者派遣などを利用 | | 11 その他() |

とい
問39 国は、令和7年6月に、手話の習得や使用を促進するための法律を作りました。
気持ちを伝える大切な手段の1つである手話を、たくさんの人が知って必要な人が利用できるようになるためにどのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 1 手話を学ぶ機会をつくること | 2 手話への理解を高めること |
| 3 手話通訳士の育成や、資格を取ることを支援すること | |
| 4 手話通訳士の派遣や利用に関する情報をわかりやすく発信すること | |
| 5 その他 () | |

⑧ 介助者について

とい
問40 「あなた」の介助者(日常の生活の支援をしてくれる方)はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------------|
| 1 配偶者 | 2 父親 | 3 母親 |
| 4 子ども | 5 子の配偶者(事実婚含む) | 6 祖父 |
| 7 祖母 | 8 兄弟・姉妹・孫・親せき | 9 友だち・知人・近所の人 |
| 10 ヘルパーや施設職員 | 11 ボランティア | 12 頼める人がいない |
| 13 その他 () | | |

とい
問41～43は、問40で「1」～「8」のどれかに○をつけた方におたずねします。

とい
問41 令和7年●月1日現在の、主な介助者の年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 10歳代 | 2 20歳～39歳 | 3 40歳～59歳 |
| 4 60歳～74歳 | 5 75歳以上 | |

とい
問42 主な介助者の健康状態を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 健康である | 2 病気ではないが疲れている |
| 3 病気がちである | 4 現在、病気にかかっている |

とい
問43 「あなた」が介助や見守りを受けている時間は、1日平均で何時間くらいですか。
(1つに○)

- | | | |
|-----------------|----------|----------|
| 1 介助や見守りは受けていない | 2 1時間未満 | 3 1～3時間 |
| 4 3～6時間 | 5 6～12時間 | 6 12時間以上 |

⑨ 安全・安心について

とい
問44 「あなた」が地震など災害のときに困ることを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|------------------|
| 1 避難場所を知らない | 2 緊急時に情報を得る手段がない |
| 3 一人では避難場所まで行けない (坂や階段がある、避難場所が遠いなど) | |
| 4 緊急時の介助者がいない | 5 近所に頼れる人がいない |
| 6 避難所で医療的ケアなどが受けられるか不安 | |
| 7 避難所で介助が受けられるかどうか不安 | |
| 8 その他 () | 9 特に困ることはない |

とい
問45 南丹市災害時要配慮者支援台帳※について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 知っており、作成済み (またはする予定) | 2 知っているが必要ない |
| 3 知らなかったので作成してほしい | 4 知らなかったが必要ない |
| 5 わからない | |

※在宅の方で、災害のときの避難に不安のある方が、必要な支援を受けられるよう、配慮が必要な方の情報を事前に把握し、関係機関と市で共有する登録制度。

対象者	① 身体障害者手帳1級2級	② 療育手帳A
	③ 精神障害者保健福祉手帳1級	④ 介護保険要介護3以上
	⑤ 65歳以上のひとり暮らし世帯	⑥ 75歳以上の構成される世帯
	⑦ 人工透析を受けている	⑧ その他支援が必要と思われる方

⑩ 外出について

とい
問46 「あなた」はどれくらいの頻度で外出しますか。(通勤、通学、通院等の外出を含む) (1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週3~4日くらい | 3 週1~2日くらい |
| 4 月1~2日くらい | 5 ごくたまに外出する | 6 全く外出しない |

とい
問47・48は問46で「1」～「5」のどれかに○をつけた方におたずねします。

とい
問47 「あなた」はどのような用事や目的で外出することが多いですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|---------------|-----------------|
| 1 仕事 | 2 通所施設の利用 | 3 病院への通院 |
| 4 通学・通園 | 5 買い物 | 6 散歩 |
| 7 食事 | 8 旅行 | 9 サークル活動・グループ活動 |
| 10 友人とのつきあい | 11 趣味・遊び・スポーツ | 12 その他 () |

とい
問48 「あなた」が外出する際に困ることを教えてください。(1つに○)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1 階段等が不便、危険 | 2 電車やバスが利用しにくい |
| 3 障害者用のトイレが少ない | 4 人の目が気になる |
| 5 家族以外の介助者がいない | 6 ひととの会話などコミュニケーションが難しい |
| 7 お店やレストランが利用しにくい | |
| 8 点字ブロックや音声案内など、障害に応じた標識・案内等が少ない | |
| 9 その他() | |

とい
問46で「6」に○をつけた方におたずねします。

とい
問49 外出しない理由を教えてください。(1つに○)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 障がいが重いから | 2 付き添う人がいないから |
| 3 人ごみが嫌いだから | 4 ひと目が気になるから |
| 5 出かけなくてはならない用事がないから | |
| 6 交通機関や建物などが使いにくく危険だから | |
| 7 外に出かけると迷うことがあるから | 8 その他() |

もういちど、すべての方におたずねします。

とい
問50 「あなた」は一人で外出することができますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 一人で外出できる | 2 介助者がいれば外出できる |
|------------|----------------|

とい
問50で「2」に○をつけた方におたずねします。

とい
問51 「あなた」が外出するときの、主な同伴者や必要な支援者はだれですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|------------------|-----------------|-------|
| 1 家族(同居) | 2 家族(別居) | 3 親せき |
| 4 近所の人 | 5 ガイドヘルパーや施設の職員 | |
| 6 手話通訳などの意思疎通支援者 | 7 その他() | |

⑪ 南丹市で取り組んでいることについて

とい なんたんし とく
問52 なんたんし しょうがいしゃけいかく しょう しゃ じ しえん とく
南丹市では障害者計画をつくり、障がい者（児）への支援に取り組んでいます。

とくみ じゅうよう おも げんざい じょうきょう まんぞく
それとの取組について「重要と思うか」と「現在の状況に満足しているか」に
ついて、「あなた」の気持ちを教えてください。

かか かいどう
※関わりがないもの・わからないものは、回答しなくてもかまいません。

とり 取組	じゅうよう おも 重要と思うか (1つに○)			まんぞく 満足しているか (1つに○)		
	重 要 だ	ど ち ら と も い え な い	重 要 で は な い	滿 足	ど ち ら と も い え な い	不 滿
【記入例】 (1) 子どもの健康を守る・障がいの早期療育	1	2	3	1	2	3
【基本目標 1 ともに育ち、ともに学ぶために】						
(1) 子どもの健康を守る・障がいの早期療育	1	2	3	1	2	3
(2) 保育・教育の充実	1	2	3	1	2	3
(3) 発達障がいなどへの理解と支援	1	2	3	1	2	3
(4) 放課後活動の充実	1	2	3	1	2	3
(5) 自立・社会参加にむけた支援	1	2	3	1	2	3
【基本目標 2 働く場や生きがいづくりのために】						
(1) 働くことへの支援	1	2	3	1	2	3
(2) いろいろな働く機会をつくる	1	2	3	1	2	3
(3) 生きがいづくりの促進	1	2	3	1	2	3
(4) 外出・移動の支援	1	2	3	1	2	3
【基本目標 3 すこやかなくらしのために】						
(1) 保健・医療サービスの充実	1	2	3	1	2	3
(2) 難病患者などへの支援	1	2	3	1	2	3
(3) 精神保健福祉の推進	1	2	3	1	2	3
【基本目標 4 自立した生活をおくるために】						
(1) 相談体制の充実	1	2	3	1	2	3

取り組み	じゅうよう 重要と思うか (1つに○)			まんぞく 満足しているか (1つに○)		
	重 要 だ じゅうよう	ど ち ら と も い え な い じゅうよう	重 要 で は な い じゅうよう	滿 足 まんぞく	ど ち ら と も い え な い まんぞく	不 滿 ふまん
(2) 情報提供の充実	1	2	3	1	2	3
(3) 権利擁護の充実	1	2	3	1	2	3
(4) 生活する場(グループホームなど)の確保	1	2	3	1	2	3
(5) 関係機関で連携した包括的な支援	1	2	3	1	2	3
【基本目標5 安全で快適なくらしのために】						
(1) だれもが住みやすいまちづくり	1	2	3	1	2	3
(2) だれもが暮らしやすい住環境づくり	1	2	3	1	2	3
(3) 防災・防犯対策、安全・安心な地域づくり	1	2	3	1	2	3
【基本目標6 共感しあえる地域づくりのために】						
(1) 福祉の心・人権意識を高める	1	2	3	1	2	3
(2) 地域のふれあい、支えあいの促進	1	2	3	1	2	3
(3) 地域ぐるみのネットワークづくり	1	2	3	1	2	3

⑫ さいご いけん ていあん きにゅう
最後に、ご意見、ご提案などをご記入ください

きょうりょく どうふう へんしんようふうとう い
ご協力ありがとうございました。アンケートは同封の返信用封筒に入れ、

きってはれいわねんがつにちようび
切手を貼らずに令和●年●月●日(●曜日)までにポストに入れてください。